

ろうさいの森

Vol. 80 3月号
東京労災病院広報紙

**治療と仕事の両立への
支援をしています！**

当院では、がんやその他の病気を抱えた患者さんが仕事を辞めずに治療を継続できるようにご相談を受けたり、ご支援をさせていただきます。

【こんな悩みはありませんか】

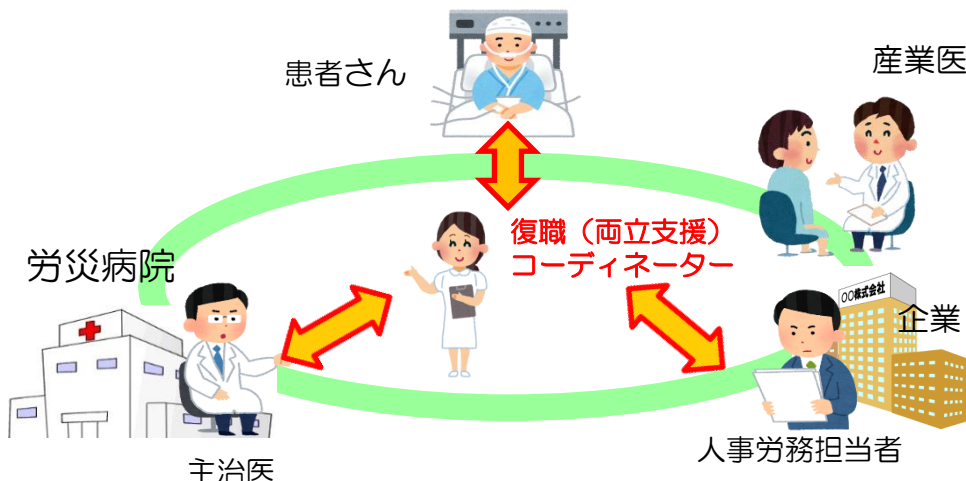
例えば：

- ・仕事を休んだら、生活費や医療費はどうすればいい？
- ・突然、診断を受けてどうすればいいかわからない
- ・病气、治療や通院のことなど上司や同僚の理解が得られないか不安
- ・これから先、治療を続けながら仕事も続けられるのか？
- ・今後の治療について聞いたけど、どのぐらいで仕事に戻れるのか不安

その他、患者さんが治療と仕事を続けるために、医師をはじめ、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーで連携して仕事を続けられるようサポートいたしますので、お気軽にご相談ください。
なお、**ご相談・ご支援は無料**です。

【相談窓口はこちら】

高層棟2階の「24治療就労両立支援センター・健康診断部」にあります。



相談窓口には、ソーシャルワーカーの復職（両立支援）コーディネーターが常駐しています。院内だけではなく、職場の人事労務担当者や産業医とも連携を取ってサポートさせていただきます。

**女優の生稲晃子さんが
見学に訪れました！**

女優の生稲晃子さんは、ご自身の乳がん闘病の経験を多くの人に伝えるため、全国各地で講演活動を行っているほか、政府の「働き方改革実現会議」のメンバーにも選ばれ、闘病経験者の立場から提言をされています。

平成29年2月17日（金）に当院へ来院され、がん治療と職業生活の両立支援の取組をご覧になり、関係者と意見交換いたしました。



生稲さんは、「働き方改革実現会議」において、がんに罹患した社員に対する主治医、会社、産業医等が連携したサポートの必要性やこれを支えるコーディネーターの役割を提言されており、当院のこれまでの取組について、熱心に耳を傾けておられました。